

第 1 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	令和元年 7 月 9 日（火）午後 1 時 30 分～午後 2 時 20 分
場 所	日野市生活・保健センター2 階 グループ活動室
出席者	坪島委員長、奥住委員、金城委員、比留間委員、小平総務部長、大島企画部長、篠崎子ども部長
議 題	1.委嘱状の交付 2.企画部長挨拶 3.選定委員の自己紹介 4.委員長、副委員長の選出 5.選定委員会の概要 6.選定基準の説明 7.指定管理者を導入する施設の説明及び採点表の説明 8.次回の説明
議題 1	委嘱状の交付
議題 2	企画部長挨拶
議題 3	選定委員の自己紹介 各委員が自己紹介を行った。
議題 4	委員長、副委員長の選出 委員の互選により、以下のとおり決定した。 委員長 坪島 尚 委員（市民委員） 副委員長 小平 裕明 委員（行政委員 総務部長） （これより委員長の進行）
議題 5	選定委員会の概要 事務局より、事務的な確認を行った。 選定委員名簿（名前のみ公表） ①写真（必要に応じて） ②録音（議事要点録作成の為） ③傍聴（非公開のため無し） ④情報公開（議事要点録、選定結果等については、市のホームページへ掲載を行う） ⑤今後の日程 7 月 23 日(火) 第 2 回選定委員会。指定管理者応募事業者による、プレゼンテーション及び採点。

	8月6日(火) 第3回選定委員会。指定管理者応募事業者による、プレゼンテーション及び採点。 8月13日(火) 第4回選定委員会。まとめ。 8月19日(月) 予備日 10月1日(火) 第5回選定委員会。概要説明等。 10月2日(水) 市長への報告会（市営自転車等駐車場は除く） 10月4日(金) 第6回選定委員会。指定管理者応募事業者による、プレゼンテーション及び採点。 10月11日(金) 第7回選定委員会。まとめ。 ＝主な質疑＝ （質問）説明に、「民間のノウハウを活かす」、「経費削減」等が無かったが、これは考えなくても良いのか。 （回答）それについても考えていただきたい。資料2-1に記載があるように、総務省通知のとおり行う。冒頭の（部長）挨拶でも言ったとおりである。
議題 6	選定基準の説明 事務局より説明 【審査項目について】 ①審査項目については、「日野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」第4条第1号から第5号の基準に基づく。 ②審査の視点については、審査項目に基づき施設の特徴を考慮した内容となっている。 【採点表の配点について】 ①配点合計は1人150点満点とし、選定委員の得点合計を選定委員会全体の得点とする。 【候補者選定の基準について】 ①採点表に基づき採点（150点満点）し、得点が一番高い事業者を選定する。 ②指定管理者応募事業者が、判断の目安として、評価点満点の概ね6割以上の得点であれば、この事業者を選定することが出来る。 ＝主な質疑＝ （質問）現指定管理者への付加点はないのか。 （回答）新規応募事業者を増やす等ため、昨年より付加点を廃止した。ただ、採点していただく際に、市民評価委員会での現指定管理者の評価結果をお伝えする。
議題 7	指定管理者を導入する施設の説明及び採点表の説明 日野市立たまだいら児童館ふれっしゅ及び日野市立みなみだいら児童館ぷらねっと（子育て課より） ＝主な質疑＝ （質問）職員3名常駐というのはどこに記載してあるのか。

	(回答)「日野市立児童館業務仕様書」に記載している。 (質問) 児童館を中高生対応館とするのは、難しいのではないかと。専門の職員が必要ではないかと。よくばりすぎではないかと。利用者の年齢層は何歳が多いのか。 (回答) 午前中は乳幼児、授業が終わる午後 1 時 30 分から午後 5 時頃までは小学生、午後 4 時 30 分過ぎから中高生が来る。午後 6 時から午後 7 時は中高生専用タイムとしている。中高生でも児童館を必要としている子供はいる。 (質問) 基幹型児童館というのは、地域型児童館を指導するのか。 (回答) 指導というよりか兄弟館で、連携するかたちである。 たまだいら児童館はあさひがおか児童館、みなみだいら児童館はひらやま児童館である。指導は子育て課から行う。 (質問) 基幹型児童館が、地域型児童館が提案したことや運営を阻害するようなことはないのか。 (回答) そういったことはない。 (質問) 事業者に提出した利用状況の資料を委員にも提供いただきたい。 (回答) 準備する。 (質問) 土日に開館する成果はあるのか。 (回答) 同じ地区で、どこかの児童館が開いているようになっている。土日は、父親の参加がみられる。 (質問) 児童厚生員と支援員では資格が違うのではないかと。 (回答) 同等である。近年は、放課後指導員という言い方が一般的である。民間で認定している児童厚生員 1 級、2 級とは別である。国が定めた児童厚生員がみなみだいら児童館で言っているものである。 (質問) 採点表の説明であったセーフティネットの内容は、採点表のどこで評価すれば良いのか。 (回答) 採点表の「3 - ⑥ (専門的な知識・技能・設備等は確保されているか)」で見えていただきたい。 (意見) 中高生の対応は難しいのではとの意見があったが、過去の経験で、教育委員会で対応できなかった事案を児童館が突破口になったことがある。様々なチャンネルがあるのが良い。 (質問) 保険の加入について教えていただきたい。 (回答) 賠償保険に加入することとしている。「日野市立児童館業務仕様書」の 6 ページに記載がある。 (質問) 指定管理者が費用の縮減に走るととんでもないことになる。採点表「2-② (事務効率、経費削減の工夫がされているか)」について 2 者の提案では具体的に見えない。口頭で質問するしかないのか。主管課としては、求めているのか。 (回答) 財源を無駄にしないで、子供達に有効に使っていただきたい。職員をしっかりとつけて、職員にしっかりと支払っていただきたい。
--	---

議題 8	(意見) 利用状況は 2 館（たまだいら児童館、みなみだいら児童館）とも、中高生が特に高く、桁が違う。 (質問) バリアフリーは対応しているのか。 (回答) たまだいら児童館はエレベーターがあり、みなみだいら児童館は階段に昇降機がある。 (質問) 採点表の「3-③（同種の施設管理運用実績があるか）」は主管課で調べ、統一していただきたい。 (回答) そのようにする。 次回の説明 事務局より説明。 ①採点について次回までに仮採点をお願いした。 ②資料の取り扱い、外部へ漏れることの無いように充分注意するようお願いした。 ③事業者との接触がないよう注意をお願いした。 ④質問は施設担当課又は企画経営課へ連絡することとした。 ⑤事業計画書と採点表は次回持参してもらうようお願いした。 次回 7 月 23 日（火）13:30～ 日野市生活・保健センター2 階 グループ活動室 =主な質疑= (質問) 次回のプレゼンテーションの際には、採点表が別にあるのか。 (回答) この採点表のみである。 (質問) 委員から事前質問があったら、他の委員にも参考になるかもしれないので、事務局で、他の委員にもその質問と回答を流していただきたい。 (回答) そのように対応する。 ～第 1 回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～
-------------	---